

滞留水処理 スケジュール

分野	信頼性向上	作業内容	これまで一ヶ月の動きと今後一ヶ月の予定		3月		4月			5月			6月		7月		備考				
			23	30	6	13	20	27	4	11	18	25	上	下	前	後					
信頼性向上	処理設備の信頼性向上	(実績) ・移送ラインのポリエチレン管化工事 (逆浸透膜装置～濃縮水受タンク・処理水受タンク・蒸発濃縮装置間) ・1～4号機タービン建屋1階通路廻り耐圧ホース撤去工事 (1、2、3号機廻り耐圧ホースの撤去を概ね完了) (予定) ・1～4号機タービン建屋1階通路廻り耐圧ホース撤去工事 (4号廻りのホース撤去着手)	検討・設計	逆浸透膜装置(FO3)廻り														水処理設備の信頼性向上計画のPE管化について完了(3月末)。			
		現場作業	逆浸透膜装置(FO3)停止		4号機タービン建屋耐圧ホース撤去																
	貯蔵設備の信頼性向上	(実績) ・漏えい拡大防止対策(タンク設置エリア外周堰等設置) ・漏えい拡大防止対策(タンク設置エリア雨樋設置) (予定) ・漏えい拡大防止対策(タンク設置エリア外周堰等設置) ・漏えい拡大防止対策(タンク設置エリア雨樋設置)	検討・設計	エリア毎の詳細設計															コンクリート堰内被覆はH26年6月上旬までに実施予定。H4、C、G4エリア完了 コンクリート堰の嵩上げ0.6～1.3m、外周堰の設置、外周堰内浸透防止工事はH26年5月末までに実施予定。		
		現場作業	▼H4、C		実績反映	▼G4	雨天延期による変更	コンクリート堰内被覆(対象エリア: G3、G5、E)											比較的汚染度の高いエリアの雨樋設置についてはH26年4月15日完了。		
多核種除去設備		(実績) ・処理運転(C系統) ・インプラントカラム試験(A系統) ・出口濃度上昇に伴う調査・復旧(A・B系統) ・高性能多核種除去設備 干渉物撤去、掘削、地盤改良 ・増設多核種除去設備 干渉物撤去、掘削、地盤改良 (予定) ・処理運転(A・B・C系統) ・インプラントカラム試験(A系統) ・出口濃度上昇調査・復旧(A・B系統) ・腐食対策有効性確認点検(C系統) ・高性能多核種除去設備 干渉物撤去、掘削、地盤改良、基礎工事、躯体工事 ・増設多核種除去設備 干渉物撤去、掘削、地盤改良、基礎工事、鉄骨建方	検討・設計	A系ホット試験 処理運転															・A系統:バックパルスボット点検、処理水白濁・Ca濃度上昇(3/27)のためCF交換実施。4/22処理運転再開後のCa濃度上昇により処理停止、4/23処理再開。除去性能向上策の一環としてインプラントカラム試験を1/24～実施中。 ・B系統:出口濃度上昇に伴い停止中(3/18～)、系統内除染の後に処理再開(5/中旬予定) ・C系統:系統内浄化のため処理運転中(3/24～)、腐食対策有効性確認点検(2回目)実施時期検討中 ・クロスフローフィルタ差圧上昇時、適宜洗浄を実施。 ・今後、運転状態、除去性能を評価し、腐食対策有効性の知見を拡充しつつ、本格運転へ移行する。		
		現場作業	B系濃度上昇に伴う停止 Ca濃度上昇に伴う停止・復旧		再起動後のCa濃度上昇に伴う見直し																
		現場作業	インプラントカラム試験																		
		現場作業	B系ホット試験 出口濃度上昇に伴う停止・原因調査・復旧																		
地下水バイパス		(実績) ・地下水解析、地下水バイパス段階的稼働方法の検討等 ・地下水バイパス工事(揚水・移送設備 水質確認) ・試験的な汲み上げ、設備稼働状況確認 (予定) ・地下水解析、地下水バイパス段階的稼働方法の検討等 ・地下水バイパス工事(揚水・移送設備 水質確認) ・試験的な汲み上げ、設備稼働状況確認・水質確認	検討・設計	地下水解析・段階的稼働方法検討等															試験的な汲み上げ開始(4/9～) サンプリング、水質分析(4/15) サンプリング結果が得られる5/中旬以降排水開始予定		
		現場作業	▼試験汲み上げ ▼サンプリング		実績反映																
サブドレン復旧		(実績) ・1～4号サブドレン 建屋周辺地下水水質調査 ・1～4号サブドレン 集水設備設置工事 ・1～4号サブドレン他浄化設備 建屋設置工事 (予定) ・1～4号サブドレン 既設ピット濁水処理 ・1～4号サブドレン 集水設備設置工事 ・1～4号サブドレン他浄化設備 建屋設置工事	検討・設計	1～4号サブドレン 既設ピット濁水処理(浄化前処理)															・サブドレン他水処理施設に関する実施計画申請: H25.12.18 ・1～4号サブドレン稼働予定: H26年9月 ・集水設備設置工事(H26年9月) ・建屋設置工事(H26年7月) ・浄化設備設置工事(H26年9月) ・既存サブドレンピット調査の結果、3箇所が復旧不可のため、新設ピットを2箇所追加するとともに、ピット番号を一部見直し。サブドレン稼働予定時期の変更は無し。 ・サブドレン他浄化設備建屋設置工事において、設備工事側で実施している機器据付との輻輳作業を回避するため、鉄骨工事・外装工事・屋根工事・設備工事の実施時期を調整。サブドレン稼働予定時期の変更は無し。 ・「1～4号機サブドレン他移送設備 設置工事」として、現場状況を新規に追加。		
		現場作業	1～4号サブドレン 集水設備設置工事 【タンク設置】 集水タンク基礎設置																		
		現場作業	【新設ピット設置】 N9ピット掘削																		
		現場作業	【サブドレンピット内設備設置】 ヤード整備・移送配管敷設																		

中長期課題
滞留水処理

滞留水処理 スケジュール

分野	活り	作業内容	これまで一ヶ月の動きと今後一ヶ月の予定												備考	
			3月			4月				5月				6月		7月
中長期課題		トレンチから建屋への地下水流入抑制 (実績) ・HTI連絡ダクト内の地下水流入抑制工事(地盤改良) ・1号コントロールケーブルダクト 上部地盤掘削 (予定) ・HTI連絡ダクト内の地下水流入抑制工事(地盤改良) ・1号コントロールケーブルダクト 上部地盤掘削	現場作業	HTI連絡ダクト内の地下水流入抑制工事(地盤改良等) 建屋内の地下水流入抑制工事 HTI連絡ダクト閉塞 1号コントロールケーブルダクト内の水抜き、建屋貫通部止水 1号コントロールケーブルダクト内の本設止水環設置等 現場進捗による工程変更												・HTI連絡ダクト内の地下水流入抑制工事(地盤改良) (4月11日完了) ・1号コントロールケーブルダクト 建屋貫通部止水 (完了予定 3月末~4月末) ・1号コントロールケーブルダクト 本設止水環設置等 (完了予定 4月初旬~4月末) 水移送および施工方法の調整による工程変更 HTI連絡ダクト閉塞: H26年6月末 完了予定
			設計・設計	詳細設計(水位管理計画・施工計画等)												地下水の水位・水質調査業務を追加し、工程を延伸。 (完了予定 5月中旬~5月末)
			現場作業	ガレキ等支障物撤去 地層・水位・水質調査 試掘・配管基礎設置 現場工事のスケジュールを追記												
			現場作業	本体工事												
		凍土遮水壁 (実績) ・凍土遮水壁 概念設計(平面位置・深度等) ・現地調査・測量 (予定) ・凍土遮水壁 詳細設計(水位管理計画・施工計画等) ・準備工事(ガレキ等支障物撤去、地質・水位・水質調査、試掘・配管基礎設置) ・本体工事(凍結管設置、プラント設置等)	設計・設計	タンク追加設置検討												J1エリアタンク増設(97,000t)のうち、40,000t 設置済(~3/22) 使用前検査については調整中 J1エリア造成H25.9未造成完了
			現場作業	敷地南側エリア(J1エリア) J2、3エリア準備工事中 J1エリアタンク設置(97,000t) ▼1,000t ▼4,000t ALPS出口濃度上昇事象に伴う変更 G7エリアタンク設置(7,000t) G7エリア準備工事 水切り、構内輸送、掘付 D1エリアタンク設置(リプレース41,000t) D1エリアタンクリプレース準備工事(残水処理、タンク撤去、基礎工事)												
			現場作業	J1エリアタンク増設(97,000t)のうち、40,000t 設置済(~3/22) 使用前検査については調整中 J1エリア造成H25.9未造成完了 J1エリアタンク設置工事H26.6竣工予定 ALPS出口濃度上昇事象により、インサービス時期調整中 4/16 13,000m3~0m3 4/23 4,000m3~17,000m3 6基/10基について構内輸送完了(4/23) G7エリアタンク設置工事H26.6未竣工予定 J5エリア5月下旬以降設置予定												
			現場作業	D1エリアタンク設置工事9,000t D1エリアタンク設置工事H26.11竣工予定												
		主トレンチ(海水配管トレンチ) 他汚染水処理 (実績) ・分岐トレンチ他削孔・調査(2、3号) ・主トレンチ(海水配管トレンチ) 浄化設計・検討(2、3号) ・主トレンチ(海水配管トレンチ) 止水・充填 設計・検討(2、3号) ・主トレンチ(海水配管トレンチ) 内カメラ確認(2号) ・分岐トレンチ(電源ケーブルトレンチ(海水配管基礎部) 止水・充填工事(2号)) ・地下水移送(1~2号取水口間) (予定) ・主トレンチ(海水配管トレンチ) 浄化設計・検討(2、3号) ・主トレンチ(海水配管トレンチ) 止水・充填 設計・検討(2、3号) ・主トレンチ(海水配管トレンチ) 凍結管設置削孔(2号)、カメラ確認(3号) ・地下水移送(1~2号取水口間) ・地下水移送(3~4号取水口間) ・地下水移送(2~3号取水口間)	設計・設計	主トレンチ(海水配管トレンチ) 止水・充填 設計・検討(2、3号)												平成25年12月13日付 切替用吸着塔 検査終了 (原規発第1312131,1312132) 平成26年2月3日付 管、吸着塔 検査終了 (原規発第1401311,1401312)
			現場作業	主トレンチ(海水配管トレンチ) 浄化設備敷設工事(2、3号) 浄化運転(2号) 浄化運転(3号) 主トレンチ(海水配管トレンチ) 凍結プラント設置 削孔箇所にて新たに確認された支障物の撤去作業の追加に伴う変更 2号機立坑A凍結管設置削孔 2号機立坑Cポンプ位置調整 2号機立坑A凍結管設置削孔 施工進捗に伴う変更 削孔本数増加に伴う変更 現場状況に伴う変更 2号機凍結運転 3号機立坑D支障物等撤去 2号機立坑Aの削孔箇所にて新たに確認された支障物の撤去作業の追加に伴う変更 3号機立坑Aカメラ確認孔、凍結管設置削孔・確認 地下水移送(1~2号機取水口間)												
			現場作業	2号機 6月頃凍結完了予定 引き続きトレンチ内の水抜きを実施予定 4/21時点進捗 2号機立坑A削孔完了本数: 25本/25本 2号機開削ダクト削孔完了本数: 11本/24本 ※2号機立坑A削孔完了日4/8~4/17 ※2号機立坑Aにおいて、凍結管設置数を1本増加 24本→25本 人身災害に伴う安全パトロール等実施のため工程延伸 凍結管等の削孔作業開始日 4/9~5/2 3号機 8月頃凍結完了予定 2-3間については、4m3/日の地下水移送を継続実施。 3-4間の地下水移送については他の対策を踏まえて検討中。												
			現場作業	2号機立坑Aの削孔箇所にて新たに確認された支障物の撤去作業の追加に伴う変更 3号機立坑Aカメラ確認孔、凍結管設置削孔・確認												
		地下水貯水槽からの漏えい対策 (実績) ・モニタリング ・漏洩範囲拡散防止対策(No.1、2、3地下水貯水槽) ・地下水貯水槽内の残水移送(No.2地下水貯水槽) ・汚染土掘削処理のうち漏洩範囲調査(No.1地下水貯水槽) (予定) ・モニタリング ・漏洩範囲拡散防止対策(No.1、2、3地下水貯水槽) ・地下水貯水槽内の残水移送(No.2地下水貯水槽) ・汚染土掘削処理のうち漏洩範囲調査(No.1地下水貯水槽)	設計・設計	モニタリング、漏洩範囲拡散防止対策												地下水貯水槽浮き上り対策については、2/7に完了。 汚染範囲について調査中。汚染範囲の対処について検討中。
			現場作業	地下水貯水槽内の残水移送(No.3) 汚染土掘削処理 (掘削範囲について調査中)												
		H4エリアNo.5タンクからの漏えい対策 (実績) ・タンク漏えい原因究明 ・タンク漏えい原因究明対策・拡大防止対策の検討 ・汚染土掘削処理 ・日系排水路洗浄・塗膜防水処理 ・汚染の拡散状況把握・海域への影響評価 ・ウェルポイントからの地下水回収 ・フランジタンク(TYPE2~5)の状況確認 (予定) ・タンク漏えい原因究明対策・拡大防止対策の検討 ・汚染土掘削処理 ・ウェルポイントからの地下水回収 ・汚染の拡散状況把握・海域への影響評価 ・雨水浄化システムの性能確認試験・性能評価	設計・設計	タンク漏えい原因究明対策、拡大防止対策 土壌中Sr捕集(対策レイアウト・工事費・工程等の検討、社内承認・発注等の実施) 詳細検討工程の追記												(土壌中Sr捕集) 追加室内試験は完了。土壌データ取得による再解析を実施。 対策レイアウト、工程等について検討中。
			現場作業	ウェルポイントからの地下水回収 土壌中Sr捕集(追加室内試験) 土壌中Sr捕集(対策工事) モニタリング、拡散状況把握、海域への影響評価 対策工事の追記												
			現場作業	E1エリアのフランジタンクの追加点検検討中 汚染除去範囲について調査・検討中。 (土壌中Sr捕集) 詳細検討後、対策工事を実施予定。												
			現場作業	土壌中Sr捕集(対策工事) 対策工事の追記												